

2020年12月17日

報道関係者各位

SBI 日本少額短期保険株式会社 〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワーB 13F

SBI 日本少短、水道管凍結防止の注意喚起ツールを配布

SBI 日本少額短期保険株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:井上 久也、以下「当社」)は、水道管凍結対策の周知と徹底のため、今年度も保険契約者へ水道管凍結防止に関する注意喚起ツール(ステッカー・チラシ)の配布を行います。



今年は、太平洋赤道域の日付変更線付近から南米沿岸にかけての海面水温が平年より低くなる「ラニーニャ現象」と呼ばれる気象現象が発生しており、2021年春にかけてこの現象が続くと予測されています。この現象は、近いところでは2017年秋~2018年春にかけても発生していました。

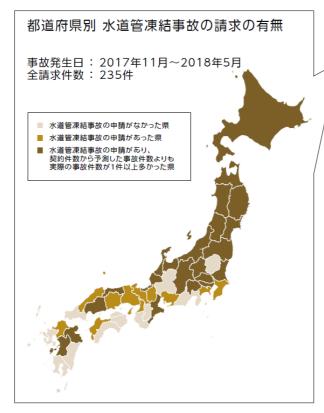
そこで、直近の3年間で当社へ請求があった水道管凍結事故件数を県別に分析したところ、例年の水道管凍結事故は北海道・東北地方に多く発生していますが、ラニーニャ現象の発生した2017年秋~2018年春に限っては、寒波や豪雪の影響を受けて全国的に例年の6倍近くもの水道管凍結事故が発生し、関東・近畿・中国・四国・九州地方にも多くの事故が起きていたことが分かりました。

この冬も、ラニーニャ現象によって偏西風が平年より南に蛇行し、西日本に寒気が流れ込みやすい時期がある見通しです。全国的な寒波や豪雪が発生する可能性がありますので、昨年度は北海道・東北地方を中心に配布していた注意喚起ツールを、今年度は、当社取扱代理店を通じて賃貸物件入居者である全国の保険契約者へ広く配布し、注意を呼び掛けていきます。

当社は、「顧客中心主義に基づく業務運営方針」の下、今後もお客様に対し適切なサービス提供を行い、事故の予防と対策の普及に努めてまいります。







	年別水道管凍結事故件数 上位 15 都道府県						
	2017年11月 ~2018年5月		2018年11月 ~2019年5月		2019年11月 ~2020年5月		
	請求件数 235 件		請求件数 42 件		請求件数 35 件		
	都道府県	件数	都道府県	件数	都道府県	件数	
Γ	東京都	52	北海道	15	北海道	10	
	広島県	28	岩手県	13	岩手県	6	
	埼玉県	19	宮城県	3	長野県	3	
	兵庫県	17	秋田県	2	宮城県	2	
	岩手県	15	山形県	1	山形県	2	
	大阪府	12	茨城県	1	福島県	2	
	山形県	11	埼玉県	1	東京都	2	
	京都府	9	千葉県	1	兵庫県	2	
	千葉県	8	東京都	1	埼玉県	1	
	宮城県	7	富山県	1	千葉県	1	
	鳥取県	7	長野県	1	大阪府	1	
	北海道	5	三重県	1	岡山県	1	
	岡山県	5	愛媛県	1	広島県	1	
	神奈川県	4			熊本県	1	
	滋賀県	4					

■近畿以南の都道府県 ■東北地方の都道府県

本件に関するお問い合わせ

SBI 日本少額短期保険株式会社 経営企画部 広報室 小柳・植松

Phone: 03-6229-0711 e-mail: PR-nssi@n-ssi.co.jp

◆SBI 日本少額短期保険株式会社(SBI 日本少短)について

SBI 日本少額短期保険株式会社は、「保険をもっと身近に」「保険をもっと手軽に」「保険をもっと便利に」という企業理念のもと、最新のテクノロジーを活用していくことで、お客様にご満足いただける良質なサービスを常に提供できる少額短期保険業者を目指します。 【会社概要】

商号	SBI 日本少額短期保険株式会社				
所在地	大阪本社: 大阪府大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワーB 13F				
	東京本社: 東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー 16F				
設立	1996年6月28日				
資本の額	1 億 9,000 万円				
事業内容	少額短期保険業				
URL	https://www.n-ssi.co.jp/				

◆SBI インシュアランスグループについて

SBI インシュアランスグループは、日本のインターネット金融のパイオニアである SBI グループの保険事業を担う企業グループです。 保険持株会社である SBI インシュアランスグループ株式会社のもと、SBI 日本少短を含む事業会社 7 社が一体となって総合的な保険事業を展開しています。

「顧客中心主義」の徹底という基本方針のもと、保険分野における様々な付加価値を創造し、さらなる顧客基盤の拡大を続けることで 企業価値の向上に努めます。